

**【会員増強・職業分類委員会】** 委員長 藤本 昭広

1. 方針

- (1)クラブの会員増強と現会員の維持を図る。
- (2)幅広い職業からの会員、40代の若手会員の募集に力を入れる。
- (3)クラブのイメージを高め、ロータリーの魅力を伝えていく。

2. 活動計画

- (1)「全会員で取り組もう！」という機運が高まるよう、呼び掛ける。
- (2)入会候補者を例会へ招待し、クラブの雰囲気を感じてもらい、入会に結びつくよう努める。
- (3)例会出席率を注視しながら、休みがちな会員には声掛けをして、退会に繋がらないよう努める。

**【会員選考・ロータリー情報委員会】** 委員長 劉 済文

1. 方針

- (1)会員選考は、ロータリー活動を理解し、会員の親睦を図りながら、楽しく参加して頂ける方を選考していく。
- (2)ロータリー情報は、国際ロータリー及び地区ロータリーの活動情報を会員に提供し、ロータリーへの理解を深めることに努める。

2. 活動計画

- (1)会員増強委員会と連携を取り、当クラブとしての確かな人選をする。
- (2)新入会員を対象に研究会を開催し、ロータリー活動への理解を深めて頂く。
- (3)ポケットサイズの会員名簿を作成し、配布する。

**【公共イメージ委員会】** 委員長 長澤 和彦

1. 方針

- (1)クラブの活動やプロジェクトに対する会員・メディア・地域社会の認識を高める。
- (2)そのための手段として、マスメディアへの情報提供やソーシャルメディアの活用に取り組む。
- (3)上記(1)(2)を推進していくための情報収集及び学習・研究を行う。

2. 活動計画

- (1)ロータリークラブがメディアや地域社会にどのようなイメージで捉えられているかを把握するために、以下の2件を行う。
  - ①メディア関係者との意見交換会
  - ②メンバーの会社の社員の方々へのアンケート
- (2)ロータリーの会員向けWebサイト「My Rotary」への会員登録率を50%以上に引き上げると共に、「My Rotary」の活用を働きかける。

**【出席・クラブ会報委員会】** 委員長 一瀬 博

1. 方針

〈出席〉

例会出席により親睦を高め、会員間の情報収集によりビジネスに、奉仕活動に貢献し、出席率向上を目指す。

〈クラブ会報〉

週報に興味・関心を持って頂けるような、週報作成に務める。

2. 活動計画

〈出席〉

- (1)出席状況を週報に掲載し、会員全員へ周知することで、出席率向上を目指す。
- (2)新会員には新人研修会にてメイクアップについての資料を配布し、メイクアップの理解と出席義務の意識向上に努める。

〈クラブ会報〉

会員より、話題、趣味、写真などの情報を頂き、興味のある紙面づくりを検討する。

**【親睦活動・プログラム委員会】** 委員長 増井 直実

1. 方針

〈親睦活動〉

- (1)長崎中央ロータリークラブがより一層、元気で楽しいクラブになるように、会員相互の親睦を深めることを目標に活動を行う。
- (2)例会において会員、来訪ロータリアン、ゲストを出迎え、和やかな例会運営に協力する。

〈プログラム〉

例年通り、会員卓話と音楽例会を継続し、会員が興味ある内容を目指した幅広い分野でのゲスト卓話を企画し、開催する。

2. 活動計画

〈親睦活動〉

- (1)親睦会の開催：10月観月会、1月新年会、4月観桜会、6月賀寿会
- (2)その他の親睦会：歓送迎会、ゴルフコンペ後の親睦会、家族同伴の懇親会
- (3)ゴルフ同好会：クラブコンペ4回開催、第9・第10グループゴルフ大会参加
- (4)ニコニコ袋(目標200万円)

〈プログラム〉

- (1)プログラム専任の委員を設け、外部講師の選定に当たる。
- (2)会員卓話、音楽例会の開催

**【S A A】** 委員長 田中 岳司

**1. 方針**

例会時の情報共有を強化し、あわせて会員同士のコミュニケーションを強化できる例会運営に努める。

**2. 活動計画**

(1)コミュニケーション強化

着席テーブルの札を引く時は1回勝負決定！を継続し、例会ごとに様々な会員とのコミュニケーションが取れるよう、必ず札引きによって着席テーブルを決めるよう、呼び掛ける。

(2)情報の共有化

例会中は極力私語を慎んでもらえるよう、「お静かに！」や「Be quiet」等のボードを作り、掲げる。

(3)早めの出席者への懇談コーナーを設ける。コーヒー等を準備。

(4)希望者へは量が少ない食事、量が多めの食事を提供する。

(5)会員の誕生日、入会記念日、結婚記念日の紹介をする。

誕生祝は花かワインのうち希望の品をプレゼントし、代表者に挨拶をお願いする。

新会員には名前入りエンブレムをプレゼントする。

**【社会奉仕委員会】** 委員長 安田 伸幸

**1. 方針**

多くの会員が参加したくなるような社会奉仕活動に励んでいきたい。独りよがりの思いつきではなく、地域社会のニーズにかなった奉仕活動かを見極めて、計画・活動していきたい。

**2. 活動計画**

①被爆者歌う会「ひまわり」の活動支援。

②ながさきゆうゆう牧場体験会企画・参加

(地域高校生の参加で行われる養護施設入所児童の健全育成支援プロジェクト、動物介在療法の体験学習)

③ハンドベルコンサート&サンタの集い企画・参加

④児童養護施設の支援

⑤10月24日の「ロータリーデー」近辺に何等かの奉仕活動を行う。

**【職業奉仕委員会】** 委員長 徳永 辰夫

**1. 方針**

ロータリアンは日々の仕事を通して生きる力の根本である自らの道徳的能力を高め、それを社会に反映させることを責務と考えて、努力する。

**2. 活動計画**

(1)「四つのテスト」を毎月第一例会時に唱和する。

(2)「職場訪問」を会員企業内で実施する。

(3)「その道ひとすじの顕彰」を行う。

**【国際奉仕・米山記念奨学委員会】** 委員長 森崎 良昌

**1. 方針**

〈国際奉仕〉

ロータリーの理想とする国際交流、親善及び平和の創造と維持に貢献する。

〈米山記念奨学〉

奨学生にロータリークラブ行事に参加してもらい、ロータリアンとの交流を通してロータリーの奉仕の心を理解してもらおう。

**2. 活動計画**

〈国際奉仕〉

(1)ロータリー財団及び各ロータリークラブが行っている国際奉仕活動に関する情報を提供する。

(2)他クラブの奨学生にも例会へ出席して卓話してもらうことにより、他の奨学生との交流を深める。

〈米山記念奨学〉

(1)奨学生には学業の支障にならない範囲で月1回以上、例会に出席してもらおう。また出席の際は多くの会員と交流を図れるようにする。

(2)クラブの活動に出席してもらい、会員との交流によりロータリアンの素晴らしさを知ってもらおう。

(3)奨学生の出身国や研究内容を卓話してもらおう。

**【ロータリー財団委員会】**

委員長 山本 隆治

**1. 方針**

ロータリー財団は会員皆様の寄付で成り立っている。本年度も皆様方の善意あるご協力で、たくさんの寄付をお願いしたい。

**2. 活動計画**

- (1)年次寄付の会員一人当たり平均寄付額を少なくとも 100～150 米ドルとする。
- (2)ポリオ撲滅活動への募金または認識向上を目的とした行事を開く。
- (3)ロータリーの6つの重点分野のいずれかにおいて、意義あるプロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを将来的に実施することを検討する。

**【青少年奉仕・インターアクト委員会】**

委員長 渡邊 芳明

**1. 方針**

青少年奉仕はインターアクトクラブ活動を含め、会員と青少年との交流活動並びに青少年奉仕活動への理解を深める。インターアクトクラブについては、より多くのロータリー会員のインターアクト例会への参加をお願いし、より一層の理解を求めていく。インターアクトクラブ活動においても、国際的な奉仕活動ができないか、他インターアクトクラブとの交流について、インターアクターと話し合いながら模索していく。

**2. 活動計画**

- (1)ロータリーサンタ訪問(ハンドベル演奏・幼稚園児の演奏・インターアクターの参加)
- (2)剣道大会への協賛
- (3)RYLA への参加
- (4)月一度のインターアクト例会への参加(全会員への参加呼びかけ)
- (5)インターアクト年次大会への参加
- (6)当クラブの奉仕活動へのインターアクター参加の呼びかけ
- (7)インターアクト前・後期指導者セミナーへの参加
- (8)地区大会の「青少年の集い」へのインターアクターの参加要請
- (9)インターアクト全国大会への参加
- (10)青少年交換留学